# 「みんなの学校！ピースフル・プラン」「私たちのピース・リスト 2023」の進捗状況に関するアンケート回答結果

○実施期間：令和 6 年 7 月 19 日～8 月 23 日

○実施方法：Microsoft Forms を利用した Web 調査（任意回答）

○対象者：本県公立学校管理職 1 名

○回答数：

① 県立学校・・・65 件（回答率 81.3%）

※対象校種 80 校【高等学校 59 校、特別支援学校 17 校（高等支援学校、分教室等除く）、県立中学校 4 校】

② 公立市町村立学校・・・267 件（回答率 66.9%）

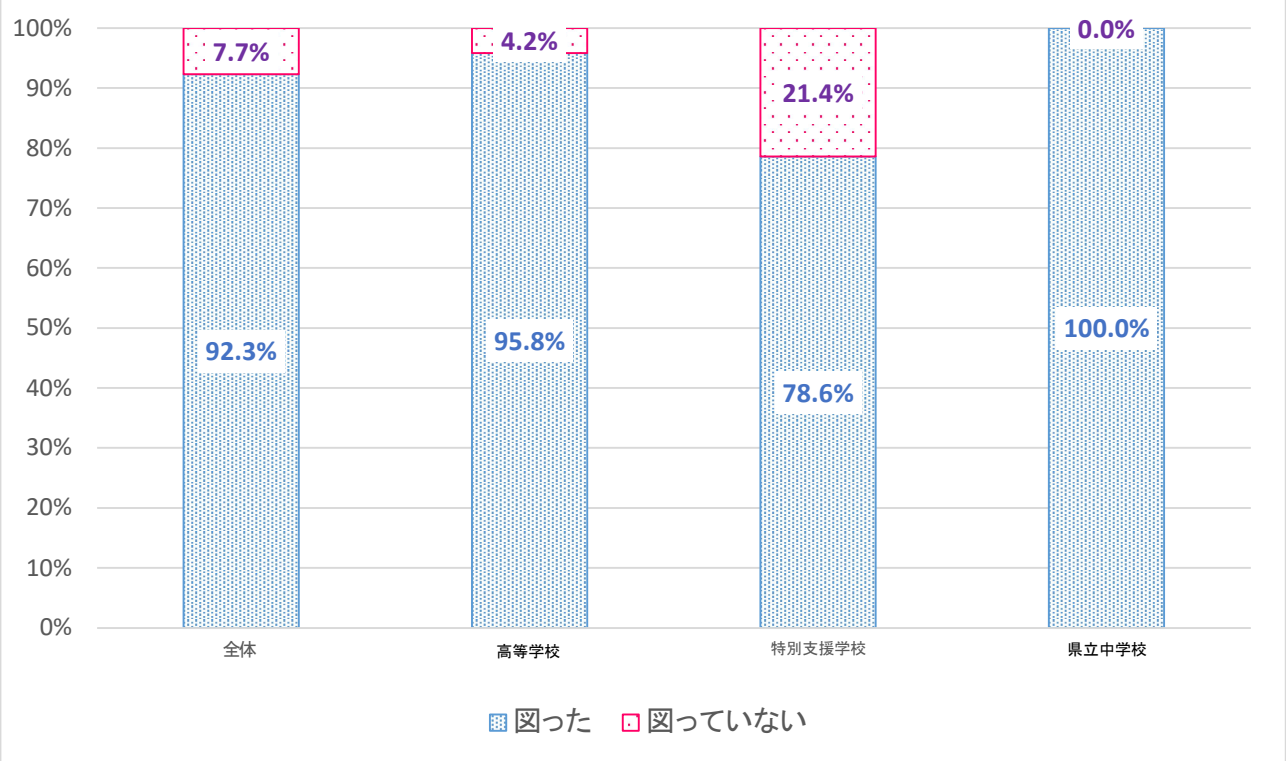
※対象校種 399 校【小学校数（休校除く）：256 校（うち小中併置校：27 校）、中学校数（休校除く）：143 校（うち小中併置校：28 校）】

「みんなの学校！ピースフル・プラン」の進捗状況に関するアンケート
回答結果（ピースフル・プラン取組状況）【県立学校】（全体）※令和6年8月23日集計

【質問項目】
今年度、「みんなの学校！ピースフル・プラン」について職員間で共通理解を図りましたか。

| | 回答全学校数 | 共通理解を図った | 図っていない | 今年度中には図る予定 |
|---|---|---|---|---|
| 全体 | 65 | 60 | 5 | 5 |
| | （割合） | （92.3%） | （7.7%） | |
| 高等学校 | 48 | 46 | 2 | 2 |
| | （割合） | （95.8%） | （4.2%） | |
| 特別支援学校 | 14 | 11 | 3 | 3 |
| | （割合） | （78.6%） | （21.4%） | |
| 県立中学校 | 3 | 3 | 0 | 0 |
| | （割合） | （100%） | （0%） | |

※（割合）：回答全学校数に対する回答学校数の割合




【本アンケート調査の概略】
〇実施期間：令和6年7月19日～8月23日　Microsoft Formsを利用したWeb調査で実施（任意回答）
〇対象者：本県立学校管理職1名（全80校）
〇回答数：65件（81.3%の回答）

※対象校種80校【高等学校：59校、特別支援学校：17校（高等支援学校、分教室等除く）、県立中学校：4校】

# 「私たちのピース・リスト2023」の進捗状況に関するアンケート
# 回答結果（取組状況）【県立学校】（全体　高等学校）

**【質問項目】**
**「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」（23項目）のうち、令和5～6年度に取り組んでいる（取り組んだ）事項の番号を全てチェックしてください。**

## ■ 全体　　回答全学校数　65　　※令和6年8月23日集計

◇「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」の取組状況（抜粋）

| | 項目番号・取組事項 | 回答学校数の割合（回答学校数÷回答全学校数） | 回答学校数 |
|---|---|---|---|
| 取組状況上位 | 14 時間外在校等時間月45時間、月80時間、年間360時間以上の教職員の状況把握 | 93.8% | 61 |
| | 26 校務DX（校務支援システムの活用等）の推進 | 90.8% | 59 |
| | 9 労働安全衛生管理の充実 | 86.2% | 56 |
| | 8 長時間勤務の改善 | 83.1% | 54 |
| | 40 学校行事や会議等の在り方の見直しの推進 | 80.0% | 52 |
| 取組状況下位 | 35 放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導されたときの対応の適正化 | 32.3% | 21 |
| | 42 周年行事等の式典の見直し | 32.3% | 21 |
| | 27 通知表の見直し | 30.8% | 20 |
| | 46 教職員の地域行事等への動員等の見直し | 29.2% | 19 |
| | 33 外部団体主催の検定試験の実施方法等の見直し | 21.5% | 14 |

## ■ 高等学校　　回答全学校数　48　　※令和6年8月23日集計

◇「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」の取組状況（抜粋）

| | 項目番号・取組事項 | 回答学校数の割合（回答学校数÷回答全学校数） | 回答学校数 |
|---|---|---|---|
| 取組状況上位 | 14 時間外在校等時間月45時間、月80時間、年間360時間以上の教職員の状況把握 | 95.8% | 46 |
| | 9 労働安全衛生管理の充実 | 89.6% | 43 |
| | 16 県立学校における年間指導計画とシラバスの見直し | 87.5% | 42 |
| | 26 校務DX（校務支援システムの活用等）の推進 | 87.5% | 42 |
| | 8 長時間勤務の改善 | 85.4% | 41 |
| 取組状況下位 | 35 放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導されたときの対応の適正化 | 33.3% | 16 |
| | 42 周年行事等の式典の見直し | 31.3% | 15 |
| | 46 教職員の地域行事等への動員等の見直し | 29.2% | 14 |
| | 33 外部団体主催の検定試験の実施方法等の見直し | 27.1% | 13 |
| | 27 通知表の見直し | 25.0% | 12 |

# 「私たちのピース・リスト2023」の進捗状況に関するアンケート
# 回答結果（取組状況）【県立学校】（特別支援学校）

**【質問項目】**
**「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」（23項目）のうち、令和5～6年度に取り組んでいる（取り組んだ）事項の番号を全てチェックしてください。**

## ■ 特別支援学校　　回答全学校数　14　　※令和6年8月23日集計

◇「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」の取組状況（抜粋）

| | 項目番号・取組事項 | 回答学校数の割合（回答学校数÷回答全学校数） | 回答学校数 |
|---|---|---|---|
| 取組状況上位 | 40 学校行事や会議等の在り方の見直しの推進 | 92.9% | 13 |
| | 8 長時間勤務の改善 | 85.7% | 12 |
| | 14 時間外在校等時間月45時間、月80時間、年間360時間以上の教職員の状況把握 | 85.7% | 12 |
| | 26 校務DX（校務支援システムの活用等）の推進 | 85.7% | 12 |
| | 29 年度末の事務処理及び新年度の準備時間の確保 | 78.6% | 11 |
| 取組状況下位 | 15 「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト」（文部科学省）の各項目の検討 | 21.4% | 3 |
| | 35 放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導されたときの対応の適正化 | 14.3% | 2 |
| | 46 教職員の地域行事等への動員等の見直し | 14.3% | 2 |
| | 33 外部団体主催の検定試験の実施方法等の見直し | 7.1% | 1 |
| | 34 小動物の世話や散水等の見直し | 7.1% | 1 |

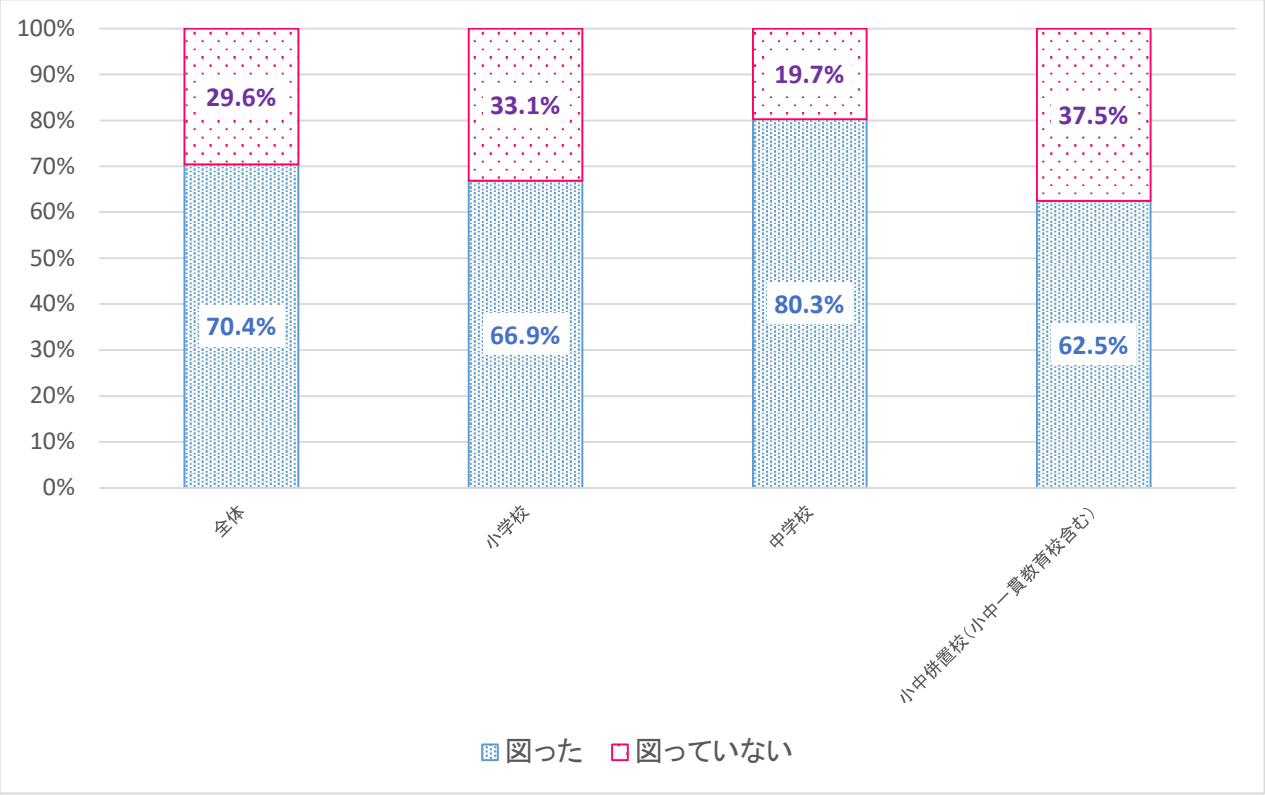
# 「みんなの学校！ピースフル・プラン」の進捗状況に関するアンケート
# 回答結果（取組状況）【市町村立学校】（全地区）

**【質問項目】**
**今年度、「みんなの学校！ピースフル・プラン」について職員間で共通理解を図りましたか。**

**全地区** ※令和6年8月23日集計

| | 回答全学校数 | | 共通理解を図った | 図っていない | 今年度中には図る予定 |
|---|---|---|---|---|---|
| **全体** | **267** | | **188** | **79** | **76** |
| | | （割合） | （70.4%） | （29.6%） | |
| 小学校 | 175 | | 117 | 58 | 56 |
| | | （割合） | （66.9%） | （33.1%） | |
| 中学校 | 76 | | 61 | 15 | 15 |
| | | （割合） | （80.3%） | （19.7%） | |
| 小中併置校（小中一貫教育校含む） | 16 | | 10 | 6 | 5 |
| | | （割合） | （62.5%） | （37.5%） | |

※（割合）：回答全学校数に対する回答学校数の割合




【本アンケート調査の概略】
〇実施期間：令和6 年7月 19 日～ 8 月 23 日 Microsoft Forms を利用した Web 調査で実施　任意回答）
〇実施状況：対象者：本県公立市町村立学校管理職1名 （全399校　令和 6 年 5 月時点）
**〇回答数　：267件（66.9 %の回答）**

※対象校数399校 ［小学校数（休校除く）：256校（うち小中併置校：27校）、中学校数（休校除く）：143校（うち小中併置校：28校）］

# 「私たちのピース・リスト2023」の進捗状況に関するアンケート
# 回答結果（取組状況）【市町村立学校】（全地区　全体・小学校）

【質問項目】「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」（23項目）のうち、
令和5～6年度に取り組んでいる（取り組んだ）事項の番号を全てチェックしてください。

## ■ 全地区　全体

回答全学校数　267

※令和6年8月23日集計

◇ 「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」の取組状況（抜粋）

| | 項目番号・取組内容 | 回答学校数の割合（回答学校数÷回答全学校数） | 回答学校数 |
|---|---|---|---|
| 取組状況上位 | 14 時間外在校等時間月45時間、月80時間、年間360時間以上の教職員の状況把握 | 89.9% | 240 |
| | 40 学校行事や会議等の在り方の見直しの推進 | 87.6% | 234 |
| | 26 校務DX（校務支援システムの活用等）の推進 | 86.5% | 231 |
| | 29 年度末の事務処理及び新年度の準備時間の確保 | 82.8% | 221 |
| | 27 通知表の見直し | 80.5% | 215 |
| 取組状況下位 | 45 市町村立小中学校における登下校に関する対応等の見直し | 31.8% | 85 |
| | 50 学校における部活動指導体制の工夫 | 30.7% | 82 |
| | 34 小動物の世話や散水等の見直し | 30.3% | 81 |
| | 33 外部団体主催の検定試験の実施方法等の見直し | 22.8% | 61 |
| | 42 周年行事等の式典の見直し | 17.2% | 46 |

## ■ 全地区　小学校

回答全学校数　175

※令和6年8月23日集計

◇ 「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」の取組状況（抜粋）

| | 項目番号・取組内容 | 回答学校数の割合（回答学校数÷回答全学校数） | 回答学校数 |
|---|---|---|---|
| 取組状況上位 | 14 時間外在校等時間月45時間、月80時間、年間360時間以上の教職員の状況把握 | 90.9% | 159 |
| | 40 学校行事や会議等の在り方の見直しの推進 | 89.1% | 156 |
| | 26 校務DX（校務支援システムの活用等）の推進 | 87.4% | 153 |
| | 29 年度末の事務処理及び新年度の準備時間の確保 | 87.4% | 153 |
| | 27 通知表の見直し | 86.9% | 152 |
| 取組状況下位 | 41 校則等の見直しの推進 | 21.7% | 38 |
| | 33 外部団体主催の検定試験の実施方法等の見直し | 19.4% | 34 |
| | 49 部活動の適切な休養日の設定 | 18.9% | 33 |
| | 42 周年行事等の式典の見直し | 16.0% | 28 |
| | 50 学校における部活動指導体制の工夫 | 10.3% | 18 |

# 「私たちのピース・リスト2023」の進捗状況に関するアンケート
# 回答結果（取組状況）【市町村立学校】（全地区　中学校・小中併置校）

【質問項目】「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」（23項目）のうち、
令和5～6年度に取り組んでいる（取り組んだ）事項の番号を全てチェックしてください。

## ■ 全地区　中学校

回答全学校数　76

※令和6年8月23日集計

◇ 「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」の取組状況（抜粋）

| | 項目番号・取組内容 | 回答学校数の割合（回答学校数÷回答全学校数） | 回答学校数 |
|---|---|---|---|
| 取組状況上位 | 14 時間外在校等時間月45時間、月80時間、年間360時間以上の教職員の状況把握 | 90.8% | 69 |
| | 49 部活動の適切な休養日の設定 | 90.8% | 69 |
| | 26 校務DX（校務支援システムの活用等）の推進 | 86.8% | 66 |
| | 40 学校行事や会議等の在り方の見直しの推進 | 82.9% | 63 |
| | 8 長時間勤務の改善 | 76.3% | 58 |
| 取組状況下位 | 44 保護者、地域、首長部局等との連携協働体制の構築 | 43.4% | 33 |
| | 45 市町村立小中学校における登下校に関する対応等の見直し | 36.8% | 28 |
| | 33 外部団体主催の検定試験の実施方法等の見直し | 34.2% | 26 |
| | 34 小動物の世話や散水等の見直し | 18.4% | 14 |
| | 42 周年行事等の式典の見直し | 18.4% | 14 |

※　割合：回答全学校数に対する　回答学校数の割合

## ■ 全地区　小中併置校校

回答全学校数　16

※令和6年8月23日集計

◇ 「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」の取組状況（抜粋）

| | 項目番号・取組内容 | 回答学校数の割合（回答学校数÷回答全学校数） | 回答学校数 |
|---|---|---|---|
| 取組状況上位 | 40 学校行事や会議等の在り方の見直しの推進 | 93.8% | 15 |
| | 48 年間を通した柔軟な時間割編成（日課表）の工夫 | 87.5% | 14 |
| | 14 時間外在校等時間月45時間、月80時間、年間360時間以上の教職員の状況把握 | 75.0% | 12 |
| | 26 校務DX（校務支援システムの活用等）の推進 | 75.0% | 12 |
| | 49 部活動の適切な休養日の設定 | 75.0% | 12 |
| 取組状況下位 | 35 放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導されたときの対応の適正化 | 18.8% | 3 |
| | 45 市町村立小中学校における登下校に関する対応等の見直し | 18.8% | 3 |
| | 43 学校におけるPTA活動の内容や役割分担等の見直し | 12.5% | 2 |
| | 33 外部団体主催の検定試験の実施方法等の見直し | 6.3% | 1 |
| | 34 小動物の世話や散水等の見直し | 6.3% | 1 |